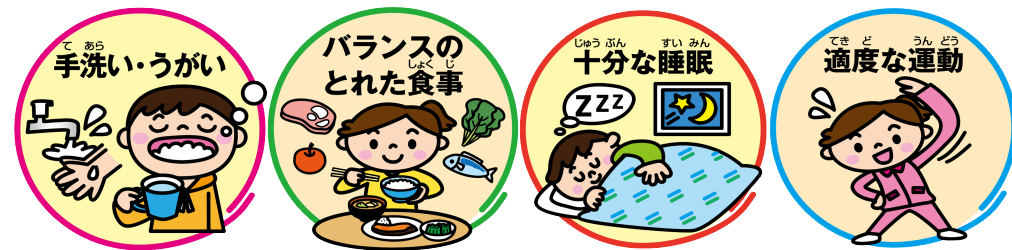




あたら とし あたら がつき やく げつ た がつ か せつぶん か りっしゅん
 新しい年、新しい学期も約1か月が経ちました。2月2日は「節分」、3日は「立春」
 です。暦の上では春になりますが、まだ寒さは続く時期です。手洗いやうがいをしたり、
 じゅうぶん やす からだ ちょうし ととの
 十分に休んだりすることで、体の調子を整えていきましょう。

感染症に負けない体をつくろう



2/2 は 節分

2月といえば豆をまいて鬼を追いはらう節分があります。「節分」は「季節を分ける日」という意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことを言います。1年に4回ありますが、昔の人は立春を1年の始まりと
 かんが ぜんじつ せつぶん とくべつ ぎょうじ
 考えていたため、その前日の節分が特別な行事として伝わっています。

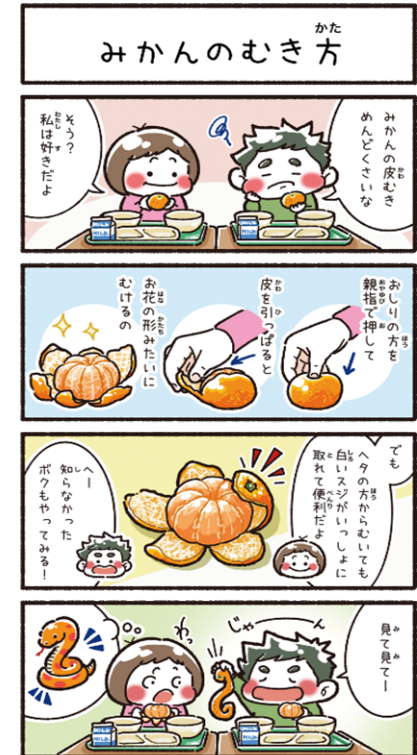


なぜ、節分に豆をまくの？

季節の変わり目は体調をくずしやすくなる人も多いと思います。昔の人はこれを「おに（じゃ気）」の仕業だと考えていました。災いや病気をもたらすおにを追い
 はらい、幸せを呼ぶための風習が「鬼は外、福は内」のかけ声で行う豆まきです。
 まめ つか まめつ だいず まめ
 豆が使われるのは、「魔滅（おにをほろぼす）」につながる、いった大豆が「豆を
 まめ め い せつ まめ あと
 いる＝魔目（おにの目）を射る」につながるなどの説があります。豆まきの後
 ねん かず ねん こ まめ た けんこう ねが ふうしゅう
 には、年れいの数、または年れい+1個の豆を食べて健康を願う風習もあります。

大豆の“豆”知識

大豆は体をつくるたんぱく質を多く含むことから「畑の肉」と呼ばれます。様々な食品に加工される身近な食べ物です。



保護者の方へ

！重要【学校給食費に関して】

町田市では2025年1月分から、市立小・中学校に在籍する児童・生徒の給食費が無償となっています。1月分以降の給食費は発生しませんが、これまでの給食費を口座振替でお支払いされていた方は、2024年4～12月分までの給食費の増減について、精算により引き落としや還付が発生することがありますので、5月未まで口座を解約しないようお願いいたします。なお、給食費と教材費の口座が同一の場合は、5月以降も口座を解約しないようお願いいたします。

給食費は無償になりますが、連続して3日以上給食を欠食する場合、学校へお申し出ください。

【給食の持ち物について】

給食当番のお子様は配膳の時にマスクを着用します。机に敷くランチョンマットや口をふくタオルと一緒にマスク（布マスクでも構いません）もご準備いただくと幸いです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【情報変更の手続きについて】

保護者やお子様の情報（住所、氏名、電話番号等）の変更がある場合には、学級担任を通じて栄養士までご連絡ください。学校給食関連の内容変更の手続きを案内いたします。また、お手続きはオンラインでも可能です。詳しくはまちだ子育てサイトをご確認ください。

○まちだ子育てサイト (<http://kosodate-machida.tokyo.jp/index.html>)
 検索方法（年齢からさがす＞小・中学生＞学校給食費について）